



ロータリーは機会の扉を開く

Rotary Opens Opportunities

第1266回例会 令和2年8月31日 No.1128

会長：高橋 聖明・幹事：宮下 正幸

《点鐘》 高橋(聖)会長

《斉唱》-----
童謡

《友愛の握手》-----

割愛

《ゲスト・ビジター紹介》 松本SAA
国際ロータリー第2600地区
北信第2グループ2020-2021年度
なかやま おさむ 修ガバナー補佐
ないとう たけひこ 内藤 武彦ガバナー補佐幹事

《出席報告》 近藤親睦活動委員

会員総数	53名	出席ベース	42名
本日の出席者	33名	欠席者	9名
出席率	78.57%	前々回訂正出席率	78.57%

《ニコニコボックス報告》 小林親睦活動委員
夫人誕生祝…林 隆夫君

高橋 聖明君、宮下 正幸君、市川 晴樹君
中沢 清光君、矢澤 敏雄君、小林 基司君
松本 研一君、三郷 豊久君、小宮 慶洋君
北村 通将君、高橋 誠一君、祢津 吉通君
金井 敬司君、加藤 誠君、松橋 輝久君
筒井 義寛君、松山 秀男君、金子 肇君
高池 忠克君、羽生田宇多子君、滝澤 晃君
塚田 浩二君、宮下 広男君、宮本 哲也君
土井 悅代君、佐藤 信行君
…中山ガバナー補佐様、本日は宜しくお願ひ致します。

林 隆夫君
…コロナでいい加減うんざりです。早くお街に繰り出したいものです。

《会長挨拶》 高橋(聖)会長

本日は、長野北東ロータリークラブの中山修ガバナー補佐と内藤武彦補佐幹事をお迎えしております。例会後にクラブ協議会を開催いたしますが、有意義な内容になることを期待しております。



さて、会長挨拶をさせていただきます。

例によって金田一春彦先生の「ことばの歳時記」ですが、本日8月31日のお題は「キツツキの声」です。

野口雨情の「雑木林で啄木鳥は、杉の枯れ木をつづいて鳴いた」という詩から、「啄木鳥」であるキツツキの鳴き声について書いています。結論は、キツツキはさえずらない鳥ということで、「コンコンコンコン…」という鳴き声は、木の幹にいる虫をついぱむるために穴をあけようとしてクチバシをぶつけている音だそうです。

ところで、この野口雨情の小樽日報時代の同僚が石川啄木となります。

石川啄木の本名は石川一です。啄木の由来は、少年のときに病気療養していた際に「外から聞こえてくるきつつき(啄木鳥)が木を叩く音にいつも慰められた」ことからだそうです。

啄木は1886年(明治19年)に岩手県に生まれ、中学時代には親友となる金田一京助と出会います。金田一春彦の父で、長野県立大学の金田一真澄学長の祖父ですね。1910年(明治43年)に出版された啄木の歌集「一握の砂」には、「はたらけど はたらけど猶 わが生活 楽にならざり ぢつと手を見る」が収録されています。この名歌、国語の教科書にも必ず出てきますので、みなさまご存知と思います。労働者の悲哀を見事に表現した、心に迫る名歌とされていますが、その後間もなく、1912年(明治45年)に啄木は結核で26歳の若さで亡くなります。

ところで、啄木は、金田一京助をはじめとする友人知人からの借金で女遊びに耽っていたようです。啄木が、亡くなる前に、これは焼き捨てるようとに妻の節子に預けた日記があります。節子には

分からないようにローマ字で書きましたが、妻の勘が働いて夫の指示に従わず、焼き捨てずに金田一京助に託しました。これが翻訳されて死後70年経って出版されました。岩波文庫から「啄木・ローマ字日記」として出版されています。

一握の砂が出版される前年の1909年(明治43年)4月7日から6月16日までの2か月間が主な日記で、朝日新聞に就職が決まって妻子や母を函館から東京に呼び寄せる直前の時期です。若いニヒリストとして、「貧乏」と「結核」のなかでの「若い女性との交渉」について、赤裸々に書き綴っていて、人間の深さと広さと難しさを感じさせます。

また、キツツキといえば、1561年(永禄4年)の川中島合戦における武田軍のキツツキ戦法も思い浮かべます。上杉軍は妻女山に1万2千、武田軍は海津城に2万、武田の軍師山本勘助がキツツキ戦法を提案し、2万の兵を本隊と別働隊に分け、別働隊に妻女山を攻めさせ、上杉軍が驚いて麓の八幡原に降りてきたところを本隊が迎え討つて挟み撃ちにするという作戦です。ご承知のとおり、上杉謙信はキツツキ戦法を見破って、ひっそりと下山し、頼山陽の「鞭声蕭々夜河を渡る」のとおり、雨宮の渡しを人馬ともに声なく渡って信玄の本陣を突いて…信玄と謙信の一騎討ちとなる「八幡原の戦い」です。

キツツキと啄木と川中島合戦と、又とりとめのないお話しになりましたが、会長挨拶とさせていただきます。

《幹事報告》 宮下(正)幹事

1. 本日は、ガバナー補佐事前訪問です。例会終了後、クラブ協議会がございますが、ホテルの都合で、藤の間北に変更になりました。関係役員・委員長の皆様は、そのまま隣へご移動をお願いいたします。

また、9月14日は、ガバナー公式訪問となりますので、多数のご出席をお願いいたします。

2. 9月1日からホテル国際21の駐車場が有料となります。ロータリーの例会時は、例会場受付にて2時間の無料券を配布いたしますので、お車でお越しの際は、忘れずにお持ちください。ご不明な点がございましたらホテルへ直接お問い合わせをお願いいたします。

3. 先日、お知らせいたしました同好会活動案内ですが、新規加入、変更の方は、9月3日までに事務局までお知らせください。

4. 例会変更のお知らせ

・上田六文鏡RC…9月1日(火)新型コロナウィルス
感染拡大防止策の為休会
9月8日(火)　〃

*いずれも定刻受付は致しません。

《本日のプログラム》

ガバナー補佐事前訪問
ガバナー補佐挨拶

国際ロータリー第2600地区
北信第2グループ2020-2021年度
中山 修ガバナー補佐



北信第2グループ ガバナー補佐事前訪問あいさつ

長野北東ロータリークラブ会員の皆様へ
2020-2021国際ロータリー2600地区
北信第2グループ
ガバナー補佐 中山 修

皆様こんにちは。北信第2グループガバナー補佐の中山修です。

浅学非才の未熟者ですが、1年間よろしくお願い申し上げます。

北東ロータリークラブの皆様が、「明るく楽しく爽やかに」をモットーに日々ロータリー活動に邁進されておられることに敬意を表します。特に、本日の例会で、多数の会員がニコニコ募金をされていることを目の当たりにし、その熱心さに驚かされました。

私がロータリークラブに入ったのは、平成2年4月であります。このクラブが設立されたのとほぼ同時でありますので、ロータリー歴は30年余りとなります。

私がロータリーに入ったときに先輩から言われたことは、ロータリーに「ノー」という返事はない。返事は、「イエス」と「はい」だと教えられました。ガバナー補佐になる前に言われたことは、ロータリーの返事にもう一つある、「喜んで」だと言われました。内心は嫌でたまらなくても、顔と言葉では「喜んで」、積極的にロータリー活動に参加していくなければならないということであります。

北信第2グループでは、3~4年に1回、各クラブにガバナー補佐が回ってきますので、そのときは「喜んで」と返事をするようにしていただきたいと思います。

私の次のガバナー補佐は、林隆夫氏とのことであります。林さんは、私と高校が同期で、誕生日がまったく同じ昭和24年2月2日であります。最近は、どちらが先に死ぬか競争だと言い合っております。心強い友人を次のガバナー補佐に選出いただき誠に有り難うございます。

北信第2グループの最新の状況をお伝えします。残念ながら、本年6月末をもってみゆきの飯山ロータリークラブが解散となりました。当クラブ選出の前々ガバナー補佐の青木茂人さんには、みゆきの飯山ロータリークラブの解散に至るまで、様々ご努力を頂き、またご苦労をお掛けしました。感謝申し上げます。

したがって、北信第2グループ所属のクラブは、現在4つとなり、2600地区の所属クラブ数は53、地区の所属会員数は1940名程となりました。

次に、本年の地区大会は、10月4日(日曜日)の、1日だけの開催となりました。地区大会の講師は山極壽一京都大学総長による「コロナ後の人間社会」であります。

また、本年度のIM・会員セミナーは、長野北ロータリークラブがホストとなり、11月14日の土曜日に開催します。IMの講師は、長野赤十字病院の感染症内科部長の増渕雄医師による「ウイルス感染症—特に新型コロナについて」であります。会員セミナーの講師は、古川静男パストガバナーにお願いしました。長野北ロータリークラブがホストクラブでありますので、全員のご出席をお願いします。

ガバナー補佐の私の公約は、2つであります。1つはマイロータリーへの加入率の向上であり、もう1つは入会3年未満の新会員の研修であります。

マイロータリーへの加入について、8月にアンケートを実施させていただきました。その結果、北東ロータリークラブの加入率がかなり低いことが分かりました。しかし、これは、今後の伸びしろが大きいことを意味しますので、未加入の方は、この機会に是非加入して下さい。

マイロータリーは、国際ロータリーおよび日本ロータリーからの伝達の手段であります。ロータリークラブの資料が詰まった図書館であります。マイロータリーに加入するということは、その図書館の鍵を入手するということであります。

来年5月頃再度同じアンケートを致しますので、その際には、8割以上の加入率となっているようお願いします。

なお、アンケートの後半部分は、各クラブのIT状況についてのアンケートであり、個人情報も含まれますので、クラブ内に留めていただき、今後、クラブ内で、IT環境の設定や充実のために役立てていただきたいと思います。

いずれにせよ、今般の新型コロナウイルスの蔓延を機に、時代が大きく変わろうとしております。何十年かしてみれば、2020年が大きな歴史の転換点となっていたと顧みられることは明らかであります。

翻って歴史を見てみると、ちょうど100年前にスペイン風邪(当時の新型インフルエンザ)が全世界を襲い、その約10年後に世界大恐慌となり、その十数年後に第二次世界大戦となりました。私達は、歴史の轍を踏まないよう、知恵を絞って対応していく必要があります。

今回の新型コロナウイルスは、中国の武漢から発生し、全世界に蔓延しましたが、1つの原因是、極度にグローバル化が発達したことであります。

これほどグローバル化していかなければ、新型コロナもあるいは中国の一部地域の風土病で済んでいたかもしれません。

新型コロナウイルスは、いずれワクチンが開発され終息する時期が来ると思いますが、100年前のスペイン風邪から、約80年後にサーズが発生し、その10年後にマーズが発生、そして、10年後に今回の新型コロナと、発生頻度が多くなっています。「新型コロナウイルス」の名前が示すとおり、ウイルスはどんどん変異していきますので、今回の新型コロナウイルスのワクチンが出来ても、変異した新しいウイルスによる「新々コロナ」が発生する危険性が常にあります。その意味では「ポスト新コロナ」にはなっても、今後、私共は、ずっと「ウィズ・ウイルス」を覚悟して生きていかなければならないと思います。

さて、今回の新型コロナウイルス禍により、オンライン化が急速に進み、ロータリー活動においても徐々に取り入れられて行くと思います。

私も、現に、ロータリーの会合を二度ほどZOOMで参加しました。

ZOOMでの参加は大変便利であります。ロータリーの2600地区の会合は、松本か、塩尻や岡谷で開かれる場合が多く、長野から参加するのは、その前後の時間が大変取られてしまいます。しかしながら、ZOOMでの参加であれば、その時間だけでありますので、時間的には大変楽であります。今後のロータリー活動においては、オンラインを利用したハイブリッド例会なども取り入れる必要があると思われます。しかしながら、実際に会場に足を運べば、古い友人や新しい友人に会える。そのような楽しみがなくなってしまいます。

また、最近は、温暖化の影響で、大規模な気候災害が頻発しております。これも温暖化により海水の温度が上昇し、海上の蒸気が濃くなり、それが線状降水帯を形成して、大雨を降らせております。また、最近は、海の近くだけではなく、長野県のような内陸地方にも、1時間雨量100mm近いというような大雨を降らせており、いつ身近に災害が起きるか分からないという状況が続いております。

今年の夏は、気温が35度を超える猛暑日が連日続いております。私共が子供の頃は、真夏でも30度を超える日はそれ程多くはありませんでしたが、最近は、一晩中冷房を点けっぱなしにしないと眠れないという状況が続いております。このようなことから、常々言っていた地球温暖化を、すべての人が実感する状況となっており、ロータリーにおいても、環境保全の視点を、より強く認識し、活動していくべき状況になっていると思います。

私の、ガバナー補佐としてのもう1つの公約は、入会後3年以内の新会員の研修であります。講師としては、誠に力不足であります。新会員の皆様には、我慢してご参加いただくようお願い申し上げます。

さて、本日の私の使命は、本年度の成田守夫ガバナーからのメッセージをお伝えすることになりますが、その前に本年度(2020~2021年度)の国際ロータリーの会長は、ホルガー・クナーケ氏(ドイツ)であります。本年度のRIテーマは「ロータリーは機会の扉を開く(Rotary Opens Opportunities)」であります。日本語の「機会」は、英語に訳すとChanceと訳す場合もありますが、Opportunityは、偶然の機会でなく、「機会均等」の場合の機会と同じ、「用意された機会」の意味のようであります。本年度のマークも、3つの扉を開いた図となっております。ロータリーの諺に「入って学び、出でて奉仕せよ」という言葉がありますが、学びと奉仕の両方の機会を開く趣旨と思われます。

成田守夫ガバナーの略歴を紹介します。成田守夫ガバナーは、上田西ロータリークラブのチャーチメンバーであり、上田市中央2丁目にあります長野医療衛生専門学校を経営している学校法人成田会の理事長であります。成田ガバナーは、教育者らしく、大変実直かつ誠実な方であり、真面目で律儀なお人柄であります。

成田守夫ガバナーのメッセージは、次のとおりであります。お手元の資料に基づきご説明します。

「ロータリーから信州を元気にする
そのために地域の魅力を語り合う
社会に変化の種をまく」

■ ロータリーのビジョン ■

私たちは世界で、地域社会で

そして自分自身の中で
持続可能な良い変化を生むために
人びとが手を取り合って
行動する世界を目指しています

■ ロータリーの戦略的優先事項と目的 ■

- ①より大きなインパクトをもたらす
- ②参加者の基盤を広げる
- ③参加者の積極的なかかわりを促す
- ④適応力を高める

■ ロータリーの中核的価値 ■

- ①親睦
- ②高潔性
- ③多様性
- ④奉仕
- ⑤リーダーシップ

■ 四つのテスト ■

真実かどうか
みんなに公平か
好意と友情を深めるか
みんなのためになるかどうか

■ 地区戦略計画 ■

パワーアップ2600

- ・地区基盤の強化
- ・奉仕活動の拡大
- ・クラブのサポート

■ 地区標語 ■

Expand your world through Rotary
ロータリーを通してあなたの世界を広げよう

■ 地区活動計画 ■

1) 私たちは、「世界を変える行動人」として地域社会の振興を目指し、奉仕を通して末永いインパクトを直接もたらしていきます。

- ・新入会員セミナーをクラブ、グループの実状に合わせて実施
- ・会員研修・RLI研修

2) 私たちは、手を取り合って世界的な課題の解決に取り組みます。

- ・クラブ、グループ間交流
- ・地区委員会活動への参加・交流

3) 私たちは、事業・職業のリーダーや市民のリーダーとの親睦を深め高潔性を推進します。

- ・ロータリーから信州を元気にするため、地域の良さクラブの良さを再認識
- ・クラブ(直前・現・次期)会長・幹事で戦略計画作成
- ・財団補助金事業の継続

4) 私たちは、共に地域社会と自分自身、そしてロータリーファミリーの未来にさまざまな形で変化を生み出していく。

- ・ロータークト、インターミットへの理解と協力
- ・ライラの活動に協力
- ・若者・家族・企業に理解される活動の推進

《ロータリーの明るい未来を展望する》

ホルガー・クナーケRI会長のテーマ

『ロータリーは機会の扉を開く』

||

RID2600地区標語 ガバナー成田守夫
『ロータリーを通してあなたの世界を広げよう』

||

ガバナー補佐の皆さま 地区委員会の皆さま
『信州から新たな奉仕の実践をめざす』

||

クラブ会長・幹事の皆さま
『地域に活力と希望を創る』

||

2600地区 ロータリアンの皆さま
『ロータリーから信州を元気に』
《各クラブ・各地域の魅力を語り合うことで行動へ》
人が集まる(Together)と**叡智**が集まる
↓
2000人のリーダーの**叡智**ある実践は**行動**を呼ぶ
↓
各クラブの行動は地域を**元気づけ**ます
↓
元気は地域の魅力を語り合う原動力となり
社会に変化の種をまきます

RID2600
どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

《点 鐘》 高橋(聖)会長



《9月7日のメニュー》 — 和定食 —

- ・にぎり寿司8貫
(マグロ 蒸し海老アボカド カンパチ
スズキ ツブ貝 タルイカ ベサバ 玉子)
- ・揚物 野菜の天ぷら 天つゆ
- ・小鉢 春菊浸し 菊花 エノキ 油揚げ
- ・味噌汁 豆腐 三つ葉 なめこ
- ・水菓子



引き続き クラブ協議会

会場：藤の間北



【9月7日のプログラム】 「会員卓話」 松橋 輝久君

事務局よりお知らせ

駐車料金 (ホテル国際21)

2020(令和2)年9月1日より

利用箇所	料金(税込)	備考
宿泊	1,000円／1泊	<ul style="list-style-type: none"> • 15:00～翌12:00 • フロントで打刻
レストラン	1時間まで 無料 2,000円以上のご利用 2時間無料 5,000円以上のご利用 3時開無料 超過料金60分毎 400円加算	<ul style="list-style-type: none"> • 各店舗で打刻
宴会・婚礼	最大5時間まで無料 超過料金60分毎 400円加算	<ul style="list-style-type: none"> • 営業担当者が処理
一般利用	400円／60分 以後60分毎 400円加算	<ul style="list-style-type: none"> • 入庫から30分迄は無料
駐車券紛失時	4,000円	<ul style="list-style-type: none"> • 料金看板は非表示

※ロータリーの例会時は、例会場受付にて2時間の無料券を配布いたします。